

北海道
観光学習教材

総合

かんこうきやく

観光客を

おもてなししよう



北海道観光PRキャラクター

キュンちゃん

この授業の目標

観光客への「おもてなし」の大切さや取り組みを学び、
わたしたちのまちを観光で訪れる人々に、
まちの魅力や楽しさを伝えられるようになろう！

【北海道の「おもてなし」の取組って？】

1 観光の案内所の運営や観光ボランティアの支援

北海道の多くのまちでは観光案内所を設置して、観光地への行き方やおすすめの観光スポットなど、さまざまな問い合わせに、おもてなしのところで対応しています。また、観光案内所では、職員のほかに多くの観光ボランティアの方たちも、観光客の皆さんに北海道観光をより楽しんでもらうことを目的に活動を行っています。

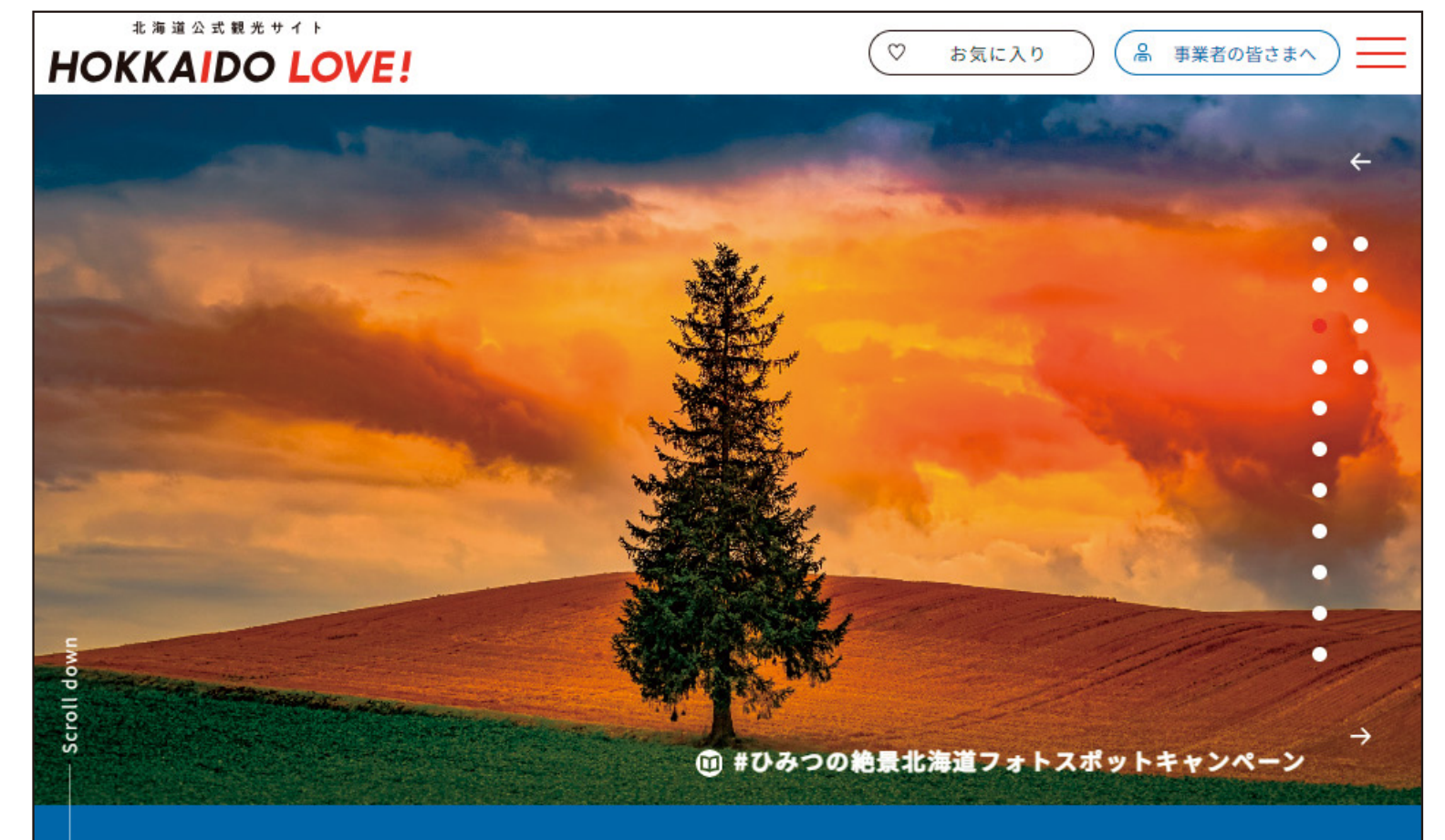
2 観光客への情報発信

北海道観光に興味のある人に、北海道がどんなところかを知ることができるようなさまざまな情報をお知らせするホームページや、北海道に来た観光客の皆さんが北海道観光で困らないための観光MAP、より深く楽しい情報をお知らせするための観光パンフレット、北海道の魅力をもとめたイメージ映像などを作成し、提供しています。

※参考URL

HOKKAIDO LOVE!

<https://www.visit-hokkaido.jp/>



HOKKAIDO LOVE! ホームページ

ほっかいどう とりくみ
【北海道の「おもてなし」の取組って?】

げんご あんないたいおう
3 さまざまな言語での案内対応

かいがい きかた ふじゅう たの ろ
海外から来た方が不自由なく北海道観光を楽しめるように、道路
などに設置している観光案内サイン（観光施設などへの道案内の
かんばん たげんごか にほん いがい くに ことば きさい
看板）を、多言語化（日本語以外の国の言葉をあわせて記載する
こと）しています。また、観光客が多く利用するバスターミナルで
のバスの利用案内や、観光施設における施設案内などの多言語
化も進めています。

かんが
考えてみよう!

わたしたちのまちでは
どんな「おもてなし」の
取り組みがあるかな?





観光客を
おもてなししよう

がいこくじんかんこうきゃく

【外国人観光客のおもてなし】

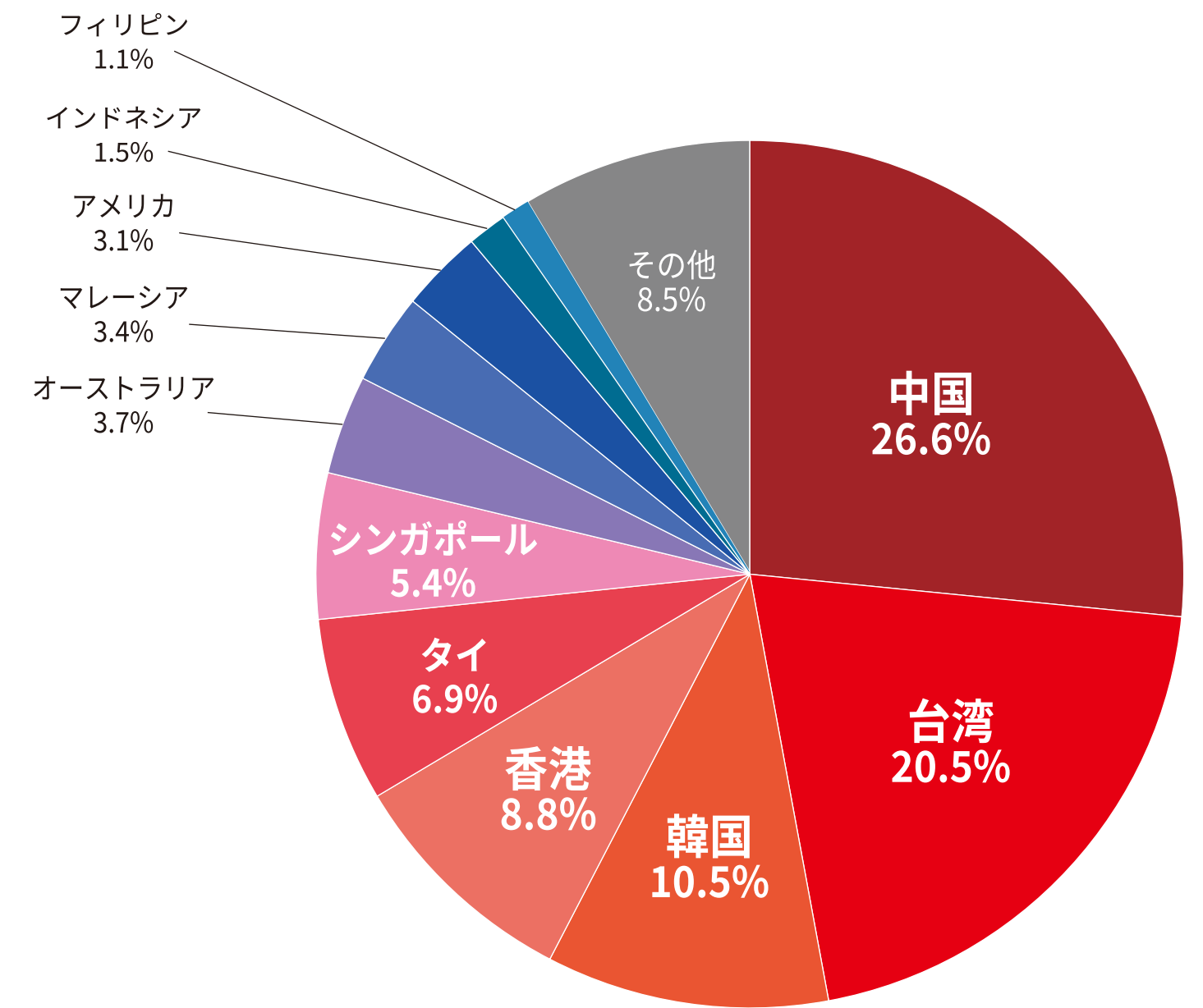
海外から北海道に観光に来た人たちに、より楽しんでもらうためにどうしたら良いかな？

1 どの国からの観光客が多いのかな？ (出典：北海道観光入込客数調査報告書)

中国、台湾、韓国、東南アジア、オーストラリア、アメリカ合衆国などさまざまな国の人が北海道を訪れています。

国によって文化や言葉に違いがあるということを理解するのが大切です。

外国人観光客をおもてなしする第一歩として、それぞれの国のあいさつを練習してみましょう。



(出典：北海道観光入込客数調査報告書)

いろいろな言葉のあいさつをおぼえよう!

【英語】

- ▶ Hello.(こんにちは)
- ▶ Thank you.(ありがとう)
- ▶ Goodbye.(さようなら)

【中国語】

- ▶ 你好(こんにちは)
- ▶ 謝謝(ありがとう)
- ▶ 再見(さようなら)

【韓国語】

- ▶ 안녕하세요 (こんにちは)
- ▶ 감사합니다 (ありがとう)
- ▶ 안녕 (さようなら)

【タイ語】

- ▶ สวัสดี (こんにちは)
- ▶ ขอบคุณ (ありがとう)
- ▶ ลาก่อน (さようなら)

